

琉球大学の学生の皆さんへ

被災地における学生のボランティア活動について

学生の皆さんが被災地でのボランティア活動を検討する場合は、当該地域のボランティアセンターや指導教員等によく相談し、慎重に計画を立てて参加の是非を判断してください。

なお、検討に当たっては下記に留意し、参加が決定した場合には十分に準備したうえで参加することを心掛けてください。

1. 大学への届け出

被災地でのボランティア活動に参加するときは、大学への事前の届け出と活動終了後の報告が必要です。

- ◆ 事前の届け出 活動の3日前迄に「活動届」を作成し、所属学部及び指導教員等の確認を経て学生支援課学生係（共通教育棟1号館1階）に提出
- ◆ 終了後の報告 活動終了後速やかに「報告書」を作成し、学生支援課学生係に提出

2. ボランティア活動保険への加入

被災地でのボランティア活動は危険を伴う場合がありますので、参加する学生は、必ず保険（天災や地震も補償するプラン）に加入してください（費用は自己負担）。

- ◆ 参考：全国社会福祉協議会「ふくしの保険」
<https://www.fukushihoken.co.jp/fukushi/front/top.php>

3. 活動の計画に当たっての留意事項

- (1) ボランティアは自己完結型（食事や水、宿泊場所等は自身が確保）での参加が求められます。現地の情報（ボランティアを募集していない場合もあります）を事前に十分に確認してください。
- (2) 活動期間における修学上の取り扱い（授業の欠席等）については、指導教員、科目担当教員及び所属学部等の事務部に確認してください。
- (3) 下記のサイトに「災害ボランティアの心得」や「設置されているボランティアセンターの情報」等が掲載されていますので、計画時の参考にしてください。
 - ◆ 内閣府「防災情報のページ」
<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/bousai-vol/index.html>
 - ◆ 全国社会福祉協議会「被災地支援・災害ボランティア情報」
<https://www.saigaivc.com/>（令和6年能登半島地震に関する情報はこちら）
 - ◆ 沖縄県ボランティア・市民活動支援センター
<http://volunchu.net/>